

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成26年11月13日 NO.56 (156)



八王子イチョウまつり（今年は11月15日（土）・16日（日））

モンタ博士「花ちゃん・オー君。きのうは国立の谷保天神のギンナンのお話だったでしょ。

今日はね、きのうのギンナンと関係あるんだけど、モンタ博士の住んでいる
八王子市の有名なイチョウまつりについてお話しするね。」

花ちゃん 「イチョウまつり？聞いたことないですね。」

モンタ博士「毎年、秋に行われているんだ。今年は11月15日（土）と16日（日）に
あります。イチョウまつりはね、八王子の市民による手作りのおまつりで、
1979年から行われていて、今年は35回目なんだ。約30万人が集まる
らしいよ。お店やイベントがいっぱいで楽しいよ。」

オー君 「へえー。そんなに人が集まるおまつりなんですか。」

モンタ博士「そうなんだ。イチョウまつりというのは、^{こうしゅうかいどう} 甲州街道の^{おいわけ} 追分というところから
^{たかお} 高尾までの^{なみき} イチョウ並木の^{ところ} ある所でやるんだ。^{なみき} 並木には、たくさんのイチョ
ウが^う 植えられているんだよ。」

花ちゃん「たくさんのイチョウって、どのくらい^う 植えられているんですか。」

モンタ博士「な・な・なんと、イチョウの木は、770本もあるそうだよ。」

花ちゃん「イチョウの^は 葉が^{いろ} 色づいて、それはそれはきれいでしょね。わたし、行って
みたいな。」

オー君「でも、モンタ博士。^{はかせ} どうしてそんなにたくさんのイチョウがあるのですか。」

モンタ博士「それはね、1929年に^{たまごりょう} 多摩御陵という^{たいしょうてんのう} 大正天皇のお墓^{はか} ができたことを^{きねん} 記念
して、85年前に^{ねんまえ} 植えられたものなんだ。^{てんねんきねんぶつ} 天然記念物にもなっているんだよ。」

花ちゃん「^{たまごりょう} 多摩御陵？^{たいしょうてんのう} 大正天皇？^{てんねんきねんぶつ} 天然記念物？^{なん} 何だかむずかしそうですね。」

モンタ博士「まあまあ、みんなにはちょっとむずかしいかな。ごめんね。そのうち大き
なったら^{じぶん} 自分でいろいろと^{しら} 調べてみるといいね。それから、イチョウまつり
では、^{たの} 楽しいイベントなどもいろいろとやっているんだ。」

オー君「え！どんなことをやっているのですか。」

モンタ博士「それはね、オリエンテーリングなんだよ。」

花ちゃん「オリエンテーリング？なんですか。それは？」

モンタ博士「あちこちに^{せきしよ} 関所というものがあってね、木の^き 通行手形に^{つうこうてがた} 焼印を^{やきいん} おしてもらっ
たりするんだ。^{せきしよ} 関所の^{やきいん} 焼印を^{あつ} 集めると、^{きねんひん} 記念品がもらえたるんだよ。」

オー君「へえー。^{せきしよ} 関所があるんですか。それはおもしろそうですね。」

モンタ博士「モンタ博士も一度、^{やきいん} 焼印を^{あつ} 集めたことがあるけど、^{たの} けっこう楽しかったね。」

花ちゃん「まだ^{ほか} その他にまだあるのですか。」

モンタ博士「フリーマーケットがあったり、^{てづく} 手作りの^{もの} 物やおもちゃなどもたくさん^{やす} 安く^う 売
っていたりするんだ。それから、おいしい^{もの} 物もいろいろあったよ。」

花ちゃん「わたしは、^{こんど} 今度の^{どうようび} 土曜日と^{にちようび} 日曜日は、^{よてい} 予定があって^い 行けなくて^{ざんねん} 残念だわ。」

モンタ博士「まあ、^{むり} 無理することないよ。^{あき} 秋はあちこちでおまつりやイベントがたくさん
あるからね、^{あきば} 秋晴れで^{てんき} お天気なら、あちこちてくてくするのもいいかもね。」